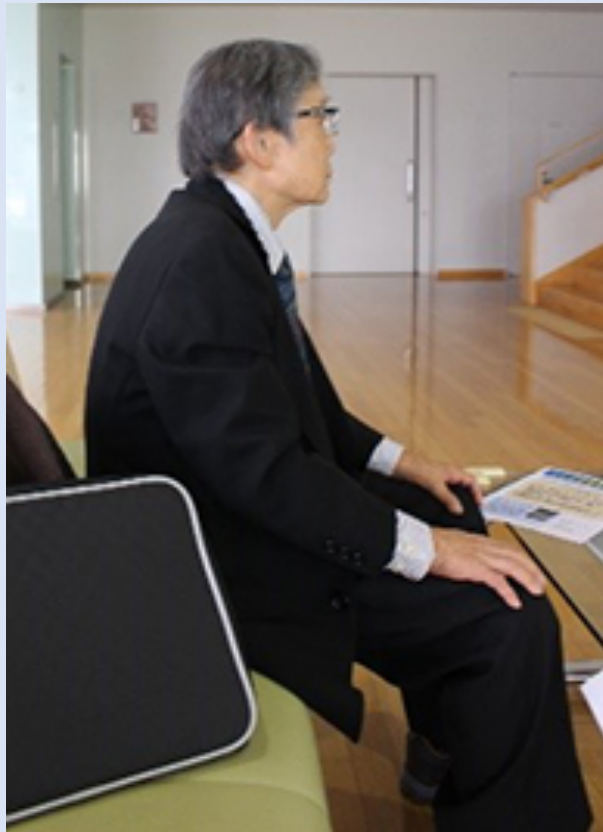


公開講座「総合2018」

<漕ぎ出せ未来へーフレキシブルな心のコンパスを携えてー>

# 優生思想によるハンセン病・らい予防法 ー社会的差別と傍観者の責任ー



かわなべ よしみつ

## 川邊 嘉光氏

ハンセン病回復者

第10回 9月6日(木)

13:00~14:30

@津田塾大学特別教室

### 【プロフィール】

1942年1月5日、鹿児島県に生まれる。

11歳の時、ハンセン病に発病し、鹿児島県の星塚敬愛園に強制入所。

8年後、退所をすることが出来、ハンセン病絶対隔離対策から解放されたが、当時、ハンセン病患者を治療することができる病院の無いこと

から、やむなく再入所を繰り返した後、1977年に多摩全生園を退所した。その後、鹿児島経済大学経済学部経済学科を卒業。

公認会計士事務所員や食品販売会社などの幅広い職を経験し、現在、

ハンセン病問題の啓発活動を行っている。

### 【スタッフより】

これから未来を生きる私たちが学ぶべきことは一体なんなのでしょうか？

この講座を通して一緒の世界に生きる私たちの責任を皆さんにお伝え

できればと思います。

私たちが知らない過去を知ることは同じ過ちを繰り返さないために、

重要なことです。

過去、現在、未来の境をなくし伝え続けたいと思います。